

平成 20 年度事業計画

1. 事業方針

本後援会は、「ワークつるがや」利用者の、より快適に働ける環境作り、楽しく暮らせる生活環境作り、地域で自立して生活できるグループホーム（又はケアホーム）の開設、地域の方々との交流拠点となる事業の取り組み等、今後の法人の事業展開を側面から支援することを方針といたします。

2. 重点目標

- (1) 会員の獲得
多くの方々に協力を働きかけ、個人会員及び団体会員の入会を推進します。
- (2) 法人への支援
活動を活発に展開し、法人への資金支援を行います。

3. 活動内容・日程

- (1) 事業委員会 年間を通して、広く会員の獲得に向けた活動を行います。
- (2) 会報委員会 年2回の会報を発行します。

後援会会員募集

「仙台つるがや福祉会 後援会」入会をお願いします

● 会費 1口以上、何口でもかまいません

正会員	一口年額	3,600円（ワークつるがや利用者保護者）
個人会員	一口年額	3,000円
団体会員	一口年額	10,000円

● 会費納入方法

会費は、現金または郵便局の払込取扱票にてお願いいたします。

払込先：口座記号番号 02280-0-92146

加入者名 仙台つるがや福祉会後援会

会員加入状況 正会員75世帯 151口 ご協力ありがとうございます。

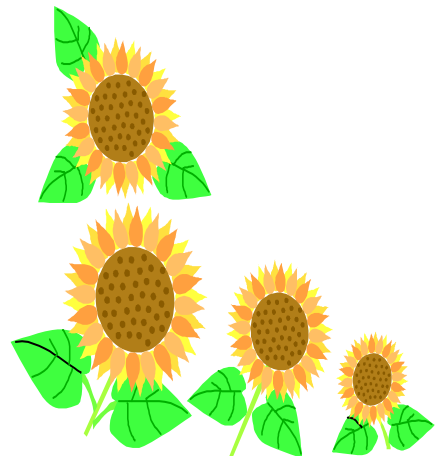
編集後記

仙台つるがや福祉会後援会が平成20年4月21日発足しました。会報委員会6名の委員で会報の発行等広報活動を行ってまいります。

今回は、第1号の発刊ということで、後援会発足のご挨拶と開所1年を経過した「ワークつるがや」事業所の紹介をさせていただきました。

これからは、事業内容・活動の詳細についてお伝えしてまいります。どうぞよろしくお願いたします。

会報委員長 佐々木 剛一



仙台つるがや福祉会後援会通信



発行日：平成20年7月 第1号
発行元：仙台つるがや福祉会後援会
発行責任者：後援会会長 佐々木 謙
住所：仙台市宮城野区鶴ヶ谷5-22-1
電話：022-395-7966
Fax：022-395-7968

後援会発足に当たって

後援会会長 佐々木 謙



本法人は、仙台市つるがや福祉作業所（知的障害者通所授産施設）の民営化を受けて、保護者会が中心となり、平成18年6月、社会福祉法人として認可され、翌19年4月より、障害者自立支援法に基づく指定生活介護、指定就労継続支援B型及び指定短期入所を行う多機能型事業所「ワークつるがや」を運営されております。

現在、77名の方が、受託作業、清掃作業、木工品製作、よしず製作、生ゴミ堆肥化製品製造、麺製造、軽食喫茶室作業に従事し、生き生きと生活されております。特に、軽食喫茶室「なご味」は、地域の方々との利用者の交流の場として喜ばれております。

スタートして2年目のこの事業所は、利用者の皆様が楽しく働き、地域で自立して生活できる環境づくりを目指して、一生懸命頑張っております。

このような法人活動の少しでもお役にたてればということで、この4月、後援会が発足したところでありますので、皆様方の一層のご支援を心よりお願い申し上げます。

この会報が、会員の皆様そして本法人に関係する皆様方の情報交換と友情の場となりますことを期待いたしまして、挨拶とさせていただきます。

理事長 秋葉 巴也



皆様には日頃から当法人の活動に一方ならずご協力とご支援をいただいていることに厚く御礼申し上げます。

さて、仙台つるがや福祉会後援会の設立計画は、平成19年度第1回理事会・評議員会において採択され、その後、ほぼ1年間に亘る設立準備委員会の熱心な努力のおかげで本年4月21日に正式発足の運びとなりました。会長に財団法人仙台医療センター理事長の佐々木謙様をお迎えしました。

後援会設立にご尽力された方々に深く感謝申し上げます。

ワークつるがやでは、生活介護・就労継続支援B型・短期入所の3つの障害福祉サービス事業を実施しておりますが、今後、後援会の支援を得ながらグループホーム・ケアホーム等の新規事業の展開を図ってまいります。

今後ともよろしくお願いたします。



